

<東京都：ＩＴカーナビ駐車場案内・誘導システムの試行>

施策名	ＩＴカーナビ駐車場案内・誘導システムの試行
取り組みの背景 地域の交通環境問題 行政・市民ニーズ 交通基盤シズ など	背景１：渋谷地区など都内繁華街では、違法駐車により渋滞が顕在化 背景２：既存駐車場は、土日を含め現状では十分に利用されていない 背景３：従来の案内板方式による情報提供では、ドライバーに対しての一方的な情報提供であり、利用者が求める料金、特約割引についての情報が得られない。
目的・ねらい 目的・ねらい 対象交通 など	● 目的・ねらい：路上駐車削減や道路交通の円滑化に寄与する本システムの実用化に向けた試行を実施
取り組みの経緯 経緯・熟度 など	・ １２年「ＴＤＭ東京行動プラン」策定 ・ １２年度「スムーズシブヤ社会実験」実施 荷さばき施設設置、案内誘導など ・ １３年度「スマートパーキングシブヤ」実施 カーナビを活用した駐車場案内・誘導の実験 ・ １４年度「ＩＴカーナビ駐車場案内・誘導システムの試行」 １３年度実験成果を受けて実用化に向けた試行
主体・広報・費用 実施主体 検討組織 広報スケジュール 費用負担 など	● 実施主体：東京都都市計画局、東京都駐車場公社 ● 検討組織：試行実施に向けたワーキング設置 ● 広報：ＨＰなどＷＥＢ上 ● 費用負担：都、公社、参加企業、町田市

実施概要	●対象地域：渋谷、新宿、池袋、町田駅周辺
対象地域 実施日時 施策内容 など	●実施日時：平成１５年２月１７日～３月３１日まで ●施策内容：ドライバーの駐車場利用に関する好み（嗜好条件：料金・目的地までの距離、構造など）を考慮し、カーナビにより空いている駐車場へ案内誘導する。
効果測定内容	●効果測定内容：ＷＥＢ上でのアンケート実施、システム利用データ
測定内容 効果把握 など	●効果把握結果： ・利用者意向（嗜好条件設定、操作性、信頼性、実現性、費用負担など）について調査 ・システムの標準仕様案を策定し、国土交通省による全国版への反映
取組上の課題	課題１： フォーマット作成など全国で使える仕様を統一する必要あり
合意形成 費用負担 など	課題２： 実用化時の費用負担 課題３： 満空情報発信機の普及支援方策
その他特記事項	・１５年度も試行を継続予定
今後の方向性 地域指定 等	・都内主要繁華街に対象地域を拡大予定（東京駅周辺、銀座、吉祥寺など） ・国土交通省が検討する全国標準仕様策定検討会で仕様が策定後、実用化を図る予定。

以上

都道府県市名 : 東京都
 担当部局名 : 都市計画局交通企画課